

# 腐食が原因！？根元から折れた電柱

2009年6月16日

大阪府守口市

16日午前5時10分ごろ、  
大阪府守口市藤田町で道路脇の

鉄製の電柱が**突然**根元から折れ、  
近くにある4棟続きの木造平屋建て  
集合住宅の屋根に

**ぶつかって**地面に倒れた。

けが人はなかった。

守口署によると、根元の部分が

**腐食していた可能性**が

あるといい、同署が倒れた  
詳しい原因を調べている。



右上が事故当時の写真。この事故の影響で屋根に置かれていたエアコンの

以下、関西電力による推定原因↓

当該鋼管柱は、地際部の錆による減肉が進行し電線の不平均張力により倒壊に至ったが、これを未然防止できなかった要因は、当該鋼管柱に発生した錆の上には土砂が付着しており、5年に1度の巡視点検で錆を発見できなかったことと推定した。

この倒れた電柱は昭和57年に設置されたものらしく、約30年ほどで支える部分が錆びてしまい、倒壊に至ったとのこと。何の前触れもなく**突然**根元から折れた、ということは街中に見る電柱ももしかしたら倒れてくるかも...という気持ちにさせられます。けが人が全く出なかったのは不幸中の幸いでしょうか。

「私達」が住む日本の空を、「私達」が美しい空へ変えましょう！

## 美空～MISORA～

第16号

発行日：2009年10月15日（木）

発行者：NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

【特集】電線・電柱が危ない！  
～電柱が倒れた事故のお話～

今回は無電柱化の事例を取り上げるのではなく、主に電線・電柱に関する事故を取り上げていきたいと思います！

阪神淡路大震災の時、

電柱が折れ、緊急車両の通行の邪魔をしたり、切れてしまった電線が垂れ下がり、火災の原因になってしまった記録があります。

巨大災害だけでなく予期せぬ事故でも電柱は折れてしまいます。今回はそれを取り上げてみましょう。



このような電柱が倒れてきたら...想像するだけでもゾッとします...><

ニュース引用元・読売新聞  
・毎日新聞

# 北の地で電柱倒れる！？札幌にて

2009年6月25日  
北海道札幌市

25日午後2時半ごろ、札幌市西区山の手3の1の信用金庫ビルの新築工事現場で、作業中のパワーショベルのアームが電線に接触し、道道脇の電柱3本が倒れる事故があった。札幌西署が工事関係者から事情を聴き、事故の原因を調べている。同署によると、電柱は3本とも高さ約10メートル、太さ約30センチ。



電柱はほぼ根元から折れて道路をふさいだ。この事故による停電はなかったが、復旧作業のため、付近の街路灯への送電を一時ストップしたほか、近くの道路が通行止めになり、一時渋滞した。

こちらも今年のニュース。今回はパワーショベルのアームが電線に引っ掛かり、その結果電柱もなぎ倒してしまったという事故ですね。写真を見ていただければお分かりでしょうが、完全に道路を封鎖しちゃってますよね...しかし、この事故で周りへの被害がほとんどなかったのは幸いでしょうか。

当NPOのHP(ホームページ)でも、最新情報を詳しく載せていきますので、ぜひこちらへもアクセスしてください！

<http://nponpc.org/top.aspx>



# 台風18号と電柱・電線の被害とは

2009年10月8日



資材倉庫が倒壊し、手前あたりに電柱が倒れた。和歌山県新宮市

暴風で飛ばした  
屋根が電線に  
引掛かると  
電柱が倒れ  
重なる



こういった事故が起こるたびに復旧費用をつぎ込むのか、初めに多くの資金をつぎこんで安全・安心を買うのか... 皆さんはどちらがいいですか？

**無電柱化すればこういった事故や復旧作業が必要のないものとなります！**  
**メールマガジンも好評配信中です！！**

当NPOでは、メールマガジンも配信させていただいております。電線地中化に関するコラム・情報を月2回お楽しみいただけます！ぜひこちらにもご登録ください！  
アドレスはコチラ → <http://www.mag2.com/m/0000266000.html>